



目的別/1日研修

Revised

住民意識調査・アンケートの 作成・データ分析・活用方法

良いアンケートのつくりかた

- ▶ 本研修の概要とねらい
アンケートの設計方法・分析・政策への活用方法を学ぶ。
- ▶ 主なコンテンツ
アンケートでこんなに変わる分析の質、施策・事務事業・業務における位置づけ、クロス集計、結果の考察、現状分析の深堀、政策形成・業務改善への活用 など(詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください)。
- ▶ 演習/実習の内容
【演習】調査票の作成
 - ・目的設計
 - ・設問設計
 - ・選択肢設計
 - ・プリテスト など
- ▶ 受講対象(推奨)
企画部門・計画策定に関連する全職員
- ▶ 講師からの一言
市民意識をもとにしたデータ分析で多くのことがわかります。
現状を分析することの意味をお伝えします。



一般社団法人 日本経営協会講師
西村 健(にしむら けん)

アクセンチュア株式会社にて民間企業の業務改革・業務改善支援をおこなう。退職後、日本能率協会コンサルティング(JMAC)・公共経営セクター(旧:構造改革推進セクター)にて地方自治体の行政改革で実績を残してきた。

統計・アナリティクスの専門家として、事業創造大学院 国際公共政策研究所 研究員・ディレクターで活動。日本公共利益研究所の代表として、住民意識調査、健康医療福祉データをもとにした社会の問題解決を推進している。

業務改善、データによる政策分析・検証、経営分析、コーチング、人事評価、目標設定、組織目標マネジメント、人材育成・能力開発などのテーマで出講中。

上級ウェブ解析士、観光プランナーの資格を持つ。

本講師の他の研修

- a. 政策形成
- b. 働き方改革
- c. 人事評価
- d. 人材育成

住民意識調査・アンケートの作成・データ分析・活用方法

1日研修タイムテーブル案

研修テーマ	主なコンテンツ
1. アンケートの基本 【講義・演習】	☞ 市民意識調査の現状と課題、アンケートでこんなに変わる分析の質、施策・事務事業・業務における位置づけ、調査計画・目的設計
2. 調査の設計 【講義・演習】	☞ 質問項目、回答形式の種類と特徴、設問設計、選択肢設計、段階評価、調査票完成とプリテスト
3. 意識調査結果の確認 【講義・演習】	☞ 集計結果の確認、重要度・満足度の意味、データの把握・特徴だし
昼食	
4. 意識調査結果の分析 【講義・演習】	☞ クロス集計の考え方、クロス集計、結果の考察
5. 政策形成・業務改善への反映方法 【講義・ワーク】	☞ 現状分析の深堀、政策形成・業務改善への活用
6. 総括講義・全体質疑応答	

■本研修を受講した研修生の感想

- ☞ アンケート作成の基礎から丁寧に教えていただけました。
- ☞ 良いアンケートを作るには、事前の設計が大切だと分かった。

■本研修コーディネーター担当者からのワンポイントメッセージ

- ☞ 現状を明確化する技術、そのためには目的(対象、意図、上位目的)を明確にする方法や意味などを解説します。アンケートの政策・業務への活用など実践的なところがおすすめです。

本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319
URL <http://www.noma.or.jp>